

浄化槽リノベーションを推進することで、持続可能な浄化槽整備を進めます。

1. 事業目的

浄化槽台帳システムを構築し、浄化槽整備や維持管理の向上を図るとともに、ライフサイクルコストの最小化、予算の最適化を図り、浄化槽整備事業の持続可能な運営に資する

2. 事業内容

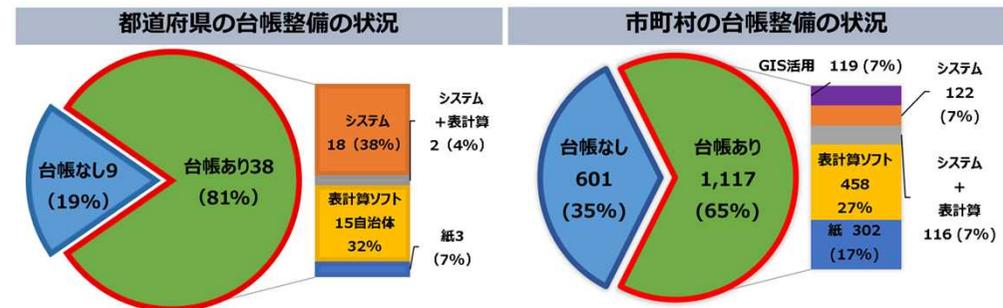
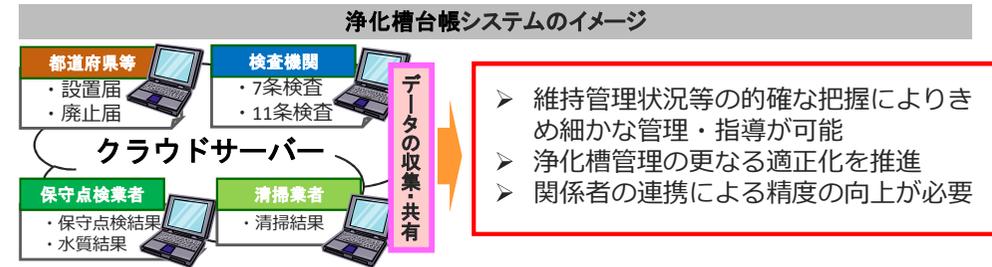
令和元年に浄化槽法が改正され、行政による浄化槽の設置情報や指定検査機関、民間業者（保守点検、清掃）の有する維持管理情報を統合・整理した浄化槽台帳の整備が義務づけられたが、浄化槽台帳については、全都道府県の約20%（9県）、全市町村の約35%（約600市町村）において未整備であり、浄化槽台帳の整備を促進することが喫緊の課題となっている。

本事業においては、浄化槽台帳システムの要件定義、基本設計、詳細設計、プロトタイプ作成、試験運用、システム作成を行う。作成した浄化槽台帳システムについては、環境省ホームページにて公開し、地方公共団体に無料で配布する。また台帳システムに集約されるビッグデータの分析による浄化槽整備、管理の向上について検討する。

3. 事業スキーム

- 事業形態 請負事業
- 請負者 民間業者・団体
- 実施期間 令和2年～令和4年（予定）

4. 事業イメージ



- 約20%が台帳未整備
- システムによる台帳管理は約40%

- 約35%が台帳未整備
- GIS活用も含めたシステムによる台帳管理は約20%